

郷中だより

令和 2 年 4 月 17 日
倉敷市立郷内中学校長発行
学校だより 第 2 号

分散登校で 1 週間。1, 2 年生は家庭学習日も規則正しい生活ができている様子で、正門での朝の挨拶がさわやかです。1 年生が入学式後初めて登校した日に朝から雨が降り、自転車通学生は雨合羽が早くも活躍しましたね。雨の日は、車も歩行者も視界がくもって見えにくかったりするので気をつけましょう。

【分散登校での給食の様子】



< 3 年生は毎日登校できてうれしいですが、同じクラスの人と一緒に生活できないのが寂しいです。特に給食は今まで班席で、楽しく会話をしながら食べていましたが、今は無言で黙々と食べています。担任の先生が音楽を流してくださったので、少し楽しくなりました。>

倉敷帆布さんから大量の布をいただきました！

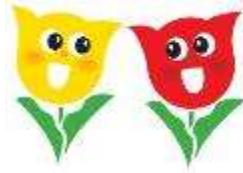


マスクを作る布をさがしていたところ、倉敷帆布さんから「何かの足しに使ってください。」と帆布を学校にいただきました。さっそく中を広げてみると、きれいに洗ってくださっているうえに、しっかりアイロンまでかけてくださいました。そして、さらに「使いやすいように」と 1 メートルにそろえて裁断までしてくださっていました。地域の方の中学生を大事に思ってくださるお気持ちに感謝し、大切に使わせていただこうと思います。ありがとうございました。



さっそく、先生が作ってくださいました

(裏面に続く☞)



1年生との会話から

「中学校生活何が一番樂しみですか？」と何人かの1年生に尋ねると、ほぼ全員から、「勉強が一番樂しみです！早くいろんな教科の勉強がしたいです！」と返ってきました。さらに「給食は？」と聞くと、「おいしいです！もっとたくさん食べたいです！」と元気いっぱいの1年生を頼もしく思いました。

ある2年生との会話から

給食場で会った給食当番のAさんが、こんなことを話してくれました。
「校長先生、始業式で、人の良いところを見ようって言われましたよね。そのことで、聞いてください。僕自身は、勉強を頑張っているつもりなんですけど、なかなかテストでいい点が出ないんで、ほめてもらえないんです。でも、テストでいい点をとる人だけが頑張っているってことじゃないと思うんですよ。僕みたいに、わからないところを調べたり一生懸命に覚えたりして頑張っている人を僕は評価したいし、みんなにもそうゆう人をほめてほしいんですよ。校長先生どう思われますか？」と。

Aさんの話を聴いて、とてもうれしくなりました。まず、私が始業式で言った「人の話を目と心で聴く」ということを実行し、自分の生活を振り返り、自分としての意見をもっていたこと。そして、他の人の考えも聴いて参考にしようとしたこと。そして、Aさんの評価のポイントが、「いい点をとる」というような「結果」ではなく、頑張っている「過程」にあると感じたことでした。

Aさんに「Aさんと同じように、結果はどうあれ、試行錯誤しながら挑戦していくことが大切だと思うし、自分が頑張っていることを自分が認めることで安心して、もっと楽しく頑張れると思うよ！」と伝えると、「やっぱりそうですよね！すっきりしました！」と笑顔で教室に戻っていました。

生徒たちの着実な成長を感じ、先が見えない毎日の中でも幸せなほっとしたひと時でした。
ありがとう！



保護者の皆さんへ

今のところ、来週からの登校につきましても、現在の分散登校をお願いします。

4月20日（月）	21日（火）			
2, 3年生登校	1, 3年登校			

しかし、倉敷市新型コロナウイルス感染症対策本部の方針が変更する可能性も踏まえ、登校に関する今後の変更は、eこねっと等でもお知らせします。よろしくお願ひいたします。